

補助事業番号 19-92

補助事業名 平成19年度 公設工業試験研究所の設備拡充補助事業

補助事業者名 奈良県

1. 補助事業の概要

機械関連業界では製品に使用される材料は、金属材料を始め高分子材料・セラミックス等、複数の材料によって機能性を付加した複合材料など様々な新しい材料の開発も進められています。また優れた複合材料を開発するためにはその複合材料の状態を評価する必要もあります。そこで本事業では、奈良県工業技術センターに複合機械材料の試作開発・評価を行う設備を設置し、製品・部品等に使用される材料の開発及び評価する技術・ノウハウを蓄積するとともに、技術指導・設備開放により広く県内企業の利用に供することで、県内の機械関連を中心とした中小企業の独自の製品開発を支援します。

2. 予想される事業実施効果

県内機械関連業界では、原材料の高騰、納期の短縮化など厳しい経営環境が続いています。県内機械関連業界の大部分を占める中小零細企業が、競争に勝ち抜き、さらに発展するためには、独自の付加価値を持つ製品を作り、競争力を高めることが求められています。そのため、今まで使用していなかった素材すなわち複合材料など様々な素材を開発していく必要があります。それには新規複合材料を開発するための研究開発用複合材料製造装置及び出来た材料を評価する装置が必要ですが、中小零細企業が独自に導入することは資金面で困難であり、そのことが製品開発の大きな障害となっています。特に評価装置は、日常的に生産活動などで使用する装置ではなく、各企業がそれぞれ導入することは非効率でもあります。そこで本事業により複合材料の試作開発・評価を行う設備を設置し、技術指導・設備開放により広く県内企業の利用に供することで、県内の機械関連を中心とした中小企業が素材の見直しも含めた製品開発を独自に行うことができるようになります。また評価装置は製品開発だけでなく、製造された製品の欠陥・不良の原因究明にも活用出来、様々な目的をもった企業に広く活用できます。さらに、奈良県工業技術センターに設備機器を設置することで、工業技術センターが持つ試験に関するノウハウを活用することができ、相乗効果も期待できます。

3. 本事業により導入した設備

① 複合材料製造装置

設置場所：【奈良県工業技術センター】

株式会社テクノベル製

材料とフィラーをスクリーにより混練分散し複合材料を製造するための装置。

②表面状態評価装置

設置場所：【奈良県工業技術センター】

日本分光株式会社製

複合材料表面や界面の表面状態を分析評価するための装置。

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 奈良県工業技術センター（ナラケンコウギョウギジュツセンター）

住所： 630-8031

奈良市柏木町 129-1 なら産業活性化プラザ

代表者： 所長 山中 信介（ヤマナカ シンスケ）

担当部署： 繊維・高分子技術チーム（センイ・コウブンシギジュツチーム）

担当者名： 総括研究員 植村 哲（ウエムラ サトシ）

電話番号： 0742-33-0817

F A X : 0742-34-6705

E-mail : kogyo-tc@office.pref.nara.lg.jp

U R L : <http://www.pref.nara.jp/niit/>